

全建発第4-111号  
令和4年 8月25日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

第687回建設技術講習会（工事積算（土木・建築）の動向と  
i-Constructionの取り組み）開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第687回建設技術講習会では、工事積算に関する施策の体系と今後の展望、土木工事積算の直接工事費算定における留意点、ヒューマンエラーの原因とその対策、公共工事と会計検査、公共建築工事の円滑な施工確保対策、働き方改革、i-Constructionの推進に向けた取り組みと技術基準・積算基準の動向、建設工事における事故と安全対策などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白